

《春 号》

2019. 4. 15

あゆみ

Vol. 67

＜発 行＞

社会福祉法人大阪府肢体不自由者協会
 大阪府肢体不自由児者父母の会連合会
 〒540-0006
 大阪市中央区法円坂一丁目1番35号
 アネックスパル法円坂内
 TEL 06 (6940) 4181 FAX 06 (6943) 4661
 E-mail: info@daishikyoo.or.jp
 ホームページ: http://www.daishikyoo.or.jp

2019年度事業計画

社会福祉法人 大阪府肢体不自由者協会

去る3月27日に第151回理事会が開催され、2019年度の事業計画が承認されました。

今年度は、昨年度に引き続き、4つの基本姿勢を大切にしながら、それぞれの指針に掲げた内容の具体化に取り組んでいきます。

今年度は、法人が、法人格を取得してちょうど50年目となる節目の年です。次の新しい50年に向けて、社会福祉法人としての使命を実現していくための一歩を踏み出していくことが求められています。

特に、今年度は、消費増税とそれに伴う「新しい経済パッケージ」によるベテラン介護職員等への「福祉・介護職員等特定処遇加算」が検討されており、長期的な視点にたった人材確保と併せて、取り組んでいきます。

1 利用者に対する基本姿勢

法人の倫理綱領・行動規範にある通り、利用者の人権の尊重は、我々の法人が大切にすべき価値の基本となります。事業のそれぞれの実践の中で具体化していくことが求められています。

①人権尊重

利用者の自己決定と選択の尊重は、支援の基本であり、法人は、個人の尊厳に配慮した良質な福祉サービスの提供に努めます。

②サービスの質の向上

法人は、常に利用者本位の良質な支援とそれを可能にする体制を整えます。

③地域との関係の維持

法人は、利用者の生活において、家族や知人・友人、地域とのつながりが促進されるように支援します。

④生活環境・利用環境の向上

法人は、利用者のより快適・安全な生活を保障するため、より配慮された生活環境の整備に努めます。

2 社会に対する基本姿勢

公益性は、改正社会福祉法により、特に期待されている社会福祉法人としての機能です。法人は、地域社会の福祉課題に対して責任があり、対価性の低い事業に対しても積極的に取り組んでいく姿勢が求められています。

①地域における公益的な取組の推進

法人は、この間取り組んできた社会参加事業等の公益的な活動を発展させるとともに、地域の潜在的課題に対しても挑戦する姿勢が求められます。

②信頼と協力を得るための情報発信

法人は、地域住民の信頼や協力を得るために、法人ホームページや機関誌の活用、カフェやパン販売など様々な機会を活用した“見える化”を推進し、積極的な情報発信を行います。

3 福祉人材に対する基本姿勢

法人としての事業目的の達成のためには、すぐれた人材の確保、育成と定着が不可欠です。今後予想される福祉人材の不足に対して、長期的視点にたった人材の確保・定着・育成を計画的に進めます。

①人材のマネジメント

法人は、法人理念、倫理綱領、行動規範を職員に浸透させ、求める職員像を明確にし、人材を計画的に採用・育成します。

②人材の確保

法人は、優秀な人材を確保するために、職員の育成と定着に積極的に取り組み、多様な方法で法人ブランド力をアップさせます。

③人材の定着

法人は、職員が働き甲斐のある魅力ある職場作りを進め、職員の満足度を上げていきます。法人内の職員交流の機会を設け、法人内のコミュニケーションを促進します。

④人材の育成

法人は、法人が求める職員像を明示し、専門職としての知識・技術・価値の共通基盤に基づくキャリア形成を支援する仕組みを構築します。また、資格取得を支援し、資格取得者率を上げていきます。

4 法人経営に対する基本姿勢

法人が将来に渡って継続・発展していくためには、地域社会から評価され、信頼されることが大切です。そのためには、法人は、社会福祉法人としてのたたずまいを整え、経営基盤の強化を図りながら、サービスの質の向上と事業の透明性の確保に努めます。

①経営者としての役割

経営陣は、リーダーシップを発揮し、経営理念や経営方針の明確化を図り、法人が一体となって事業目的を達成できるよう計画・実行・評価・改善のサイクルを回していきます。また、法人の事業目的達成のための中期・長期の事業計画を策定し、計画的な法人経営を目指します。

②コンプライアンスの徹底

法令順守を徹底し、社会から信頼される経営を目指します。また、障害者雇用に積極的に取り組みます。

③組織統治の確立

理事会・評議員会・監事による適正な組織運営により、自ら考えて取り組む組織を目指します。

④健全な財務規律の確立

法人全体、事業ごとの経営状況を適切に把握し、将来のリスクに備え、事業の継続のために安定的な経営基盤を確立します。中期事業計画・長期事業計画に基づく資金計画を立案します。

(2頁へ続く)

(1頁より)

【社会福祉事業】**1 森ノ宮障害拠点**

- (1) 居宅介護事業
 ア 居宅介護、重度訪問介護事業 イ 移動支援事業
- (2) 老人居宅介護事業
- (3) なにわの宮
 ア 生活介護(定員28名)
 イ 就労継続支援B型(定員10名)
- (4) コミュニティホームズ・中央(定員28名)
- (5) 生活支援センター・いきいき・中央区(大阪市委託事業)

2 森ノ宮児童拠点

- (1) 障害児通所支援 びよんびよん教室(大阪府委託事業・堺市委託事業)
- ① 北摂びよんびよん教室(定員10名)
- ② 寝屋川びよんびよん教室(定員10名)
- ③ 泉北びよんびよん教室(定員20名)
- ④ 河内長野びよんびよん教室(定員10名)
- ⑤ 岸和田びよんびよん教室(定員10名)
- (2) 障害児相談支援 びよんびよん相談室
- ① 寝屋川びよんびよん相談室
- ② 泉北びよんびよん相談室

3 ひだまり拠点

- (1) ひだまり
 ア 生活介護(定員20名) イ 就労継続支援B型(定員12名)
- (2) 相談支援センター・ひだまり
- (3) 日中一時支援事業(定員5名)

4 交野拠点

- (1) コミュニティホームズ・交野(定員63名)
- (2) 交野自立センター・入所
 ア 就労移行支援(定員15名) イ 生活訓練(定員18名)
 ウ 就労継続支援B型(定員20名)
 エ 施設入所支援(定員40名)
- (3) 交野自立センター・通所部
 ア 生活介護(定員18名) イ 就労継続支援B型(定員22名)
- (4) 交野自立センター・短期入所(定員6名)
- (5) 相談支援センター・かたの(交野市委託事業)
- (6) 職場適応援助者支援事業

【公益事業】**5 森ノ宮公益拠点**

- (1) 大阪府受託事業
- (2) 社会参加等事業
 ア 招待行事への参加 イ 広報・普及活動
 ウ 「友の会」の運営並びにボランティアの育成
 エ 父母の会との連携

大肢協 インタビュー**未来につなぐ想い、願い(その3)**

元事務局長 松本 嘉一氏

**◆誰でも乗れる地下鉄の話◆**

私は、自分の教え子から多くのことを教えられました。その一つが、誰でも乗れる地下鉄を実現する運動の話です。自分の教え子がリーダーをしていて、彼に「どうして車いすが乗れる地下鉄じゃないんだ」と聞いたことがありました。その時彼は、「地下鉄には、ケガをした人や妊婦さんや大きな荷物を持った人が乗るやろ、そういう人も困っているんや。だから、自分たちだけでなく、"誰でも乗れる"としたんや」と話してくれた。

今私は、高齢者の団体の世話役をさせてもらっているが、「今、高齢者が歩いている道は、目や耳、手や足の知的な不自由者が懸命に切り開いてきた道を歩いていることを知らないといけない」ということを言っている。本当に彼らが「誰でも」が使える道を作ってくれたんだと思う。障害者は新たな社会の開拓者だと言ってもいい。

◆高齢者になって分かってきたこと◆

高齢者になるまで、時間も距離もみんな同じ普遍的なものだと思っていた。しかし、高齢になって、服のボタンをかけたりの身づくろいに時間がかかる。同じ駅までの1キロを歩くのがしんどい、立ち止まる、距離が長くなったように感じる。今まで普遍的だと思っていたのが、主観的なものなんだと思った。

自分がこんな状態になって、やっとわかった。当時を振り返って、肢体不自由の子どもたちが言おうとしていたことを十分に受け止めていなかったのではないかと反省することしきりです。

◆今後の法人に期待すること◆

肢体不自由の人たちの思いをしっかり受け取ることが大事。十分表現しにくい人、そういう人たちの言葉を聞き取ることは、こういう仕事をしている人の務めであり、喜びであると思う。

● インタビューを終えて ●

インタビューを終えて、大変印象に残っているのは、支援学校の創設期のことを、「昭和31年に大阪で最初の府立支援学校ができた」「その年に、公立養護学校整備特別措置法が整備された。それまでは、制度がなくて各種学校の扱いだっただけ」等歴史をスラスラとお話しになられたことです。

この原稿をまとめるにあたって、私も大阪の支援学校の歴史を調べて、お話しされている内容や年代について確認しました。どれもびつたり一致したので二度びっくりでした。

さらに、色々調べると、松本氏は、まだ、就学猶予・免除が当たり前の時代にあって、「どんな重い子どもたちも学校へ」「親が付き添わなくてもいい学校作り」「この子どもたちの教育を学校でどう保障すればいいのか」そんな視点から、大変ご尽力されたのでした。

今では、当然のようになっていることであっても、多くの人の努力の積み重ねで出来上がっているということを改めて考えさせられるとともに、今日の支援学校の歴史を語る上では、なくてはならない存在の方だと感じました。

常に、その時々課題を真正面から受け止める姿勢が常にありました。特に支援学校における「医療的ケア」の実現は、避けることのできない課題でしたが、当初から体制整備を求め、前に進めてこられたのは、松本氏を始めとする熱意ある先生方でした。

実は、そのことは、インタビューではあまりお話しされませんでした。自慢話になることを避けられたのでしょうか。

今回自分なりに色々調べてみて、初めて分かった部分でした。その辺りにも、松本氏の謙虚な人柄を伺うことのできたインタビューでした。

私たちは、この伝統ある法人で高木憲次先生などの先人や松本嘉一元事務局長などの志を学び、その思いや願いを受け継いでいく使命があると感じました。

おしまいに、遠方にも関わらず、インタビューに快く応じていただいた松本嘉一先生に感謝申し上げて、今回のインタビューを締めくくりたいと思います。いつまでもお元気でご活躍されることを願っています。

(インタビュー：事務局次長 野間田)

大肢連 成人おめでとうございます！

各市父母の会で新成人を祝う会が開かれました

●堺市肢体不自由児者父母の会

【とき】1月17日(木)

【会場】絢「あけぼの」

今年は新成人11名をお迎えして父母の会役員や保護者とあけぼのの職員、利用者さん、合わせて50名余りが出席して成人式を開催いたしました。

新成人の方々には、それぞれ20歳の抱負を発表していただき、賑やかな成人式となりました。

**●和泉市手をつなぐ親の会**

【とき】1月20日(日)

【会場】和泉市シティプラザ リハーサル室

今年は新成人4名中3名と保護者の方、辻 宏康市長と来賓の方々も出席していただき総勢21名のお祝いの席となりました。出席者みんなで会食をした後、お楽しみショーとカラオケでおおいに盛り上がりました。

**●中河内ブロック(八尾市父母の会・東大阪市父母の会)**

【とき】2月10日(日)

【会場】生活介護施設「ノーサイドLABO」

思っていた以上に参加者が多くなり、午前46名、午後44名(重複者あり)の2回に分けて開催しました。新成人6名と支援学校の先生方との同窓会のような雰囲気もあり、皆で一緒に「翼をください」を楽しく合唱するなど終始なごやかなイベントとなりました。

大肢連研修会**リハビリについての研修会を開催しました。**

阪南ブロック長 藤井 かをり

2月19日(火)、アネックスパル法円坂にて「生活介護事業所でのリハビリテーションについて」の研修会を参加者27名のもとで開催しました。

講師に堺あけぼの福祉会より理学療法士の青木崇大氏を迎え、事業所でのリハビリがどのように行われているのかお話していただきました。

また日中活動の中で、訓練士以外のスタッフができることを増やすために、リハビリファイルを作成し情報を共有することや、活動や参加を通じて楽しむこと楽しめることを増やすためにPT体操や外出活動も取り入れられているとのことでした。

グループワークでは、参加者皆で考える時間を持つことができたへん有意義な研修会となりました。



会長 林 恵子

藤井寺市父母の会が活動していく中で、父母の会の意見を行政は真剣に聞いて頂き、回答をして頂いてきました。それはやはり会として、会員の意見をまとめ、市民の声として伝えてきたからであり、個々の意見ではないからでしょう。

個々に動くことは楽で、自由でいいと思います。しかし、障がいのある子の将来を真剣に考えたら、行政を頼らないわけには行きませんし、協力し合うことも大切なことだと思います。障がいのある人もない人も、皆平等に暮らせる街となることを願い、皆で力を合わせて共生社会を築くこと、ここに活動してきた意味があります。

最後に、人は一人では生きていけない、人を頼らなければ生活できない、小さな力が集まれば、力を合わせれば、大きな岩も動かすことができると私たちは信じています。

豊中市の「地域生活支援拠点」を見学してきました

阪南ブロック長 藤井 かをり

3月6日(水)、豊中市の地域生活支援拠点である「総合支援施設みずほおおぞら」を参加者19名で見学してきました。この施設では平成28年より生活介護、就労継続支援A型B型、施設入所、短期入所、日中一時支援、相談支援事業を行っており高齢者支援事業も行なわれていました。

主に知的障害者の方が利用されていましたが、精神や身体の障害者にも個々に合った支援を提供していました。医療としては内科、精神、歯科の医師が定期的に訪問診療をし、看護師においては1名の常駐ですが夜間の対応はしていませんでした。施設入所では5年をめどに地域での生活に移行することを目標としていて「終のすみか」ではないということで参加者からは多くの質問がありました。

大肢協

大相撲招待

日本相撲協会東西会様より、今年も大相撲3月場所(3月11日:2日目)に障害児とその保護者100名をご招待いただきました。

土俵上で戦う力強い力士に興奮し、懸命に声援を送ったり、力士と一緒に記念撮影を楽しむことができ、子どもたちにとってよい思い出になりました。



大肢連 大肢連総会のご案内

今年、大肢連は設立55年目を迎えます。

総会后、ふだん会えない会員との交流を図るため懇親会を開催いたしますので、多数ご出席お待ちしております。

日時 4月24日(水) 10時30分～(受付10時～)
会場 ホテルアウィーナ大阪 3階 信貴の間
 (近鉄上六より徒歩3分、地下鉄谷町線谷町9丁目より徒歩10分)
 住所：大阪市天王寺区石ヶ辻町19番12号
 TEL06-6772-1445

次第 **第一部 式典** <10時30分～11時>
第二部 総会 <11時～正午>
 ①報告事項 平成30年度事業報告
 平成30年度決算報告・監査報告
 ②審議事項 平成31年度役員改選(案)
 平成31年度事業計画(案)
 平成31年度予算(案)
第三部 懇親会 3階 葛城の間
 <12時15分～14時15分>
 ※会費 一人2,000円

大阪府受託事業

2泊旅行のお知らせ

今回は、リフトバスで行く2泊3日のゆったりした旅行です。
 2日目に通る「ピーナスライン」は八ヶ岳中信高原国定公園の高原地帯を走る街道です。緑と青空いっぱいの美ヶ原高原から、絶景を眺めながら霧ヶ峰や諏訪湖などへ向かいます。多数ご参加お待ちしております。

とき 6月9日(日)～11日(火)
行き先 長野県 美ヶ原高原
行程 1日目 松本城見学 → 美ヶ原温泉(泊)
 2日目 美ヶ原高原散策 → ピーナライン → 早太郎温泉(泊)
 3日目 駒ヶ根 → 妻籠宿 → 帰途
 ※詳細は事務局までお問合せください。

受賞のご報告

大肢協 高瀬修一(なにわの宮所長)が、平成30年5月7日(月)に『憲法記念日知事表彰』を受賞いたしました。また、平成30年11月22日(木)に『社会福祉功労者厚生労働大臣表彰(社会福祉事業従事功労者)』を受賞いたしました。

仲 佳子(交野自立センター所長代理)が、平成30年11月3日(土)に『叙勲(瑞宝単光章)』を受賞いたしました。

大肢連 松並利行会長が、平成30年12月7日(金)に『障害者自立厚生等厚生労働大臣表彰(更生援護功労者)』を受賞いたしました。

平成三十年一月一日(順不同、敬称略)
 三月三十一日現在
 寄付金 三七六、七五円
 渡士 洋
 藤川 重樹
 法音寺 和泉支院
 マルイなんぼ店
 株式会社 岡田本社
 牛しゃぶ知里
 ホテルグランドヴィア大阪
 「ロビークラウン」
 ホテルグランドヴィア大阪
 「スカイダイニングアブ」
 千里阪急ホテル

大肢協 障がい者と共に絵を描く会

今年もライオンズクラブ様のご招待で、絵を描く会が行われます。新緑のさわやかな公園で、思い思いに絵を描いてみませんか。

日時 4月28日(日) 9時30分～16時
場所 大阪市長居障がい者スポーツセンター
 (大阪市東住吉区長居公園1-32)

申込み・問合せ 事務局
 TEL：06-6940-4181
 FAX：06-6943-4661



青い鳥郵便葉書の無償配布 ※詳細はお近くの郵便局まで

配布対象 重度身体障がい者(1級又は2級の方)
 重度知的障がい者(療育手帳「A」(又は1度、2度)と表記されている方)
受付期間 4月1日(月)～5月31日(金)
配布枚数 一人20枚
申出方法 身体障害者手帳又は療育手帳を提示し、所定の用紙に必要事項を記入、提出します
配布方法 4月22日(月)以降、郵送または手渡し

販売



伝統の味わいを心ゆくまでお楽しみ下さい。

「細さ」「舌ざわり」「こし」

長崎島原名産 蔵田本格手延へ



K-50 細糸の国/本箱・200g(50g×40束)
 標準小売価格 1箱 5,400円
 (本体価格 5,000円)
 包装外寸=335×210×47mm



B-40 国ごころ化粧箱・180g(50g×36束)
 標準小売価格 1箱 4,320円
 (本体価格 4,000円)
 包装外寸=318×220×42mm



★会員なら約4割引きになります。

◎ご注文は地域の父母の会または大肢連事務局まで
 TEL：06-6940-4181

主な行事(4月～7月)

- ★造幣局特別観覧会(造幣局招待)(大肢協)
 4月8日(月) 造幣局構内通り抜け通路
- ★地球兄弟チャリティコンサート
 (大阪梅田ライオンズクラブ招待)(大肢協)
 4月13日(土) ナレッジシアター
- ★大肢連総会・懇親会
 4月24日(水) 10:30～ ホテルアウィーナ大阪
 (※上記参照)
- ★障がい者と共に絵を描く会
 (大阪南部5つのライオンズクラブ招待)(大肢協)
 4月28日(日) 長居障がい者スポーツセンター
 (※上記参照)
- ★大肢連ブロック懇談会(順次開催)
- ★宿泊(2泊3日)レクリエーション(大阪府受託事業)
 6月9日(日)～11日(火) 長野県美ヶ原と早太郎温泉